

# 審査会レポート



審査開催日：平成 27 年 9 月 18 日（金）  
場 所：池袋メトロポリタンホテル

32回目の「全日本手づくりネクタイ展」を開催。皆さんの思いのこもった力作が350本余り集まりました。

大賞には後山百合子（栃木県）さん「宇宙に想いを」が選ばれました。思いが通じたのでしょうか。ネクタイ展宇都宮開催に華を添えました。課題賞もあわせて受賞。

石津祥介賞は広嶋節子（東京都）さん「花の舞」何千本とネクタイに出会ったが自分がしめてみたいとはじめて思った作品とのこと。

メンズファッション協会賞は、木野ミチ子（東京都）さん。「ムーンライト」アートっぽい表現、ストーリーと夢があると早川様の評。

大橋歩賞は、谷川千代子（宮崎県）さん。「リーフと渦潮」細かい表現が素晴らしい。

東京ネクタイ協同組合賞は滝沢久子（栃木県）さん「食材」ネクタイには難しい柄ですが大きさも考え色もやさしく表現されていると和田様の評。花のミラクル賞も受賞。

日本手づくりネクタイ普及協会賞は、秦照子（静岡県）さん、三木静枝（香川県）さん、谷川千代子（宮崎県）さん。

ミラクルプリント賞は、山内悦子（滋賀県）さん、秦照子（静岡県）さん。

技法賞は、三木静枝（香川県）さん。

ドリームプリント賞には、佐藤とし子（静岡県）さん、広嶋節子（東京都）さん。

ミストカラー賞は、秋元トミ子（栃木県）さん。

セ・ビアン賞は、筑紫孝子（宮崎県）さん。サンカラー賞も併せて受賞。

手工芸賞は、松岡繁子（大阪府）さん。

以上、各賞にふさわしい技術面、デザインにすぐれた作品でした。

特別賞は、尾形和枝（栃木県）さん。ネクタイ



イの概念にとらわれず作られ、いろいろな型で締められるという意味で新しいものへの挑戦という事で選ばれました。

スカーフ賞は、山野恵子（栃木県）さん尾形和枝（栃木県）さんの作品。スカーフは初めての分野、30本近い中からの選出です。

人間界のすばらしい脳力を集結しても、自然の力には太刀打ち出来ない防ぎようのない怖さを、いたる所で見せつけられた1年でした。協会も8月1日より葛飾区青戸に移転、ネクタイ展も宇都宮から全国へと開催を繋げていく事になりました。

ネクタイ丈を短くしたり巾を細くしたり、又男性、女性にも四季を問わず首元を飾るスカーフ、いろいろな物が時代のニーズに答え、型を変え素材を選び締める事にワクワクする様なネクタイが出来ます事を楽しみにしています。

ありがとうございました。

## 審査員（敬称略）

石津 祥介〔日本メンズファッション協会常務理事〕

和田 匡生〔東京ネクタイ協同組合理事長〕

大橋 歩〔イラストレーター〕

石川 敏子〔日本手づくりネクタイ普及協会会長〕

早川 千秋〔日本メンズファッション協会〕

◆メールアドレス／[info@nekutai-ntf.com](mailto:info@nekutai-ntf.com)

◆ホームページ／<http://nekutai-ntf.com>